

こんにちは

酒井まさえです

2026年7月19日 No.211 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111

090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com



日本共産党区議団 岸本区長2期目にあたり 区民の暮らしを支える緊急要望書を提出



緊急要望書を提出する区議団

一方で、区民を取り巻く社会経済情勢は依然として厳しい状況が続いています。ロシアによるウクライナ侵略を背景とした円安や原油価格の高騰、コロナ禍以降の社会・経済の変化に

6月28日投票で行われた杉並区長選挙において、岸本さとし区長が10万票を超える得票、得票率52%を超える支持を得て再選されたことは、「対話の区政」と「くらし優先」を掲げた4年間の区政運営が、多くの区民から評価された結果であると受け止めています。
2期目の4年間にあっても、区民の声を区政に反映させる取り組みをさらに前進させることを期待するものです。

「対話の区政」「くらし優先の区政」をさらに前進へ

7月9日、日本共産党杉並区議団は、岸本区長2期目にあたったの区民の暮らしを支える緊急要望書を提出しました。

要望内容 (12項目)

- 1, 中小事業者への電気・ガス代などの光熱費、家賃や固定費などに対する補助を実施すること。
- 2, 中東情勢の影響に伴い経営がひっ迫している事業者を対象とした区独自の実質無利子・信用保証料実質ゼロの融資制度の開設を検討すること。
- 3, 適正賃金の確保、公正な発注及び持続可能な公共調達の推進など、公契約条例の実効性を高める取り組みを進めること。
- 4, 高齢者が収入によらず社会参加や外出を積極的におこなえるよう、シルバーパスに区独自の補助をおこない、無償化または一律 1,000 円で利用できるようにすること。また、南北バス「すぎ丸」でシルバーパスを利用できるようにすること。
- 5, 高校生等の通学定期代への補助をおこなうこと。

(6からは次ページへ)



加え、アメリカとイスラエルによるイランへの軍事攻撃など中東情勢の緊迫化は、エネルギー価格の上昇などを通じて、長引く物価高に苦しむ中小事業者や区民生活にさらなる影響を及ぼしています。
岸本区長の2期目の任期開始にあたり、区民のくらしと営業を守るための物価高騰対策を速やかに実施するよう、左記のとおり要望しました。

6. 区立中学校の修学旅行費の無償化や、教材費や制服、体操着等への補助の実施など、義務教育の負担軽減を進めること。
7. 大学生等に向けた、区独自の給付型奨学金事業、奨学金の返済支援事業を実施すること。
8. 家賃補助、転居費用補助の拡充を検討すること。
9. 国民健康保険料の未就学児に係る均等割額を無くすこと。
10. 施設使用料について、施設利用者の負担軽減を図るため施設使用料の引き下げを行うこと。
11. 国に対し、コロナ禍に実施された「持続化給付金」、「家賃支援給付金」のような支援策の実施と、自治体が行う支援策への財政措置を求めること。
12. 国に対し、生活保護費の生活扶助費、住宅扶助費等を物価高騰に見合う水準に引き上げるよう求めること。

核兵器廃絶を願う区民の声が議会を動かす

第2回区議会定例会で「核兵器のない平和な世界の実現に向け、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准に向けた環境整備と非核三原則の堅持を求める意見書の提出を求める陳情」が、賛成31、反対14で採択されました。さらに、区議会として国に意見書を提出することができました。

党区議団は陳情採択と意見書提出に力を尽くしました。一方、自民党、国民民主党、参政党、維新などの議員が反対したことは、被爆国の自治体議会に問われる役割に照らして重大です。

日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准するよう、今後も区民のみなさんと力を合わせます。

■『8陳情第11号 核兵器のない平和な世界の実現に向け、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准に向けた環境整備と非核三原則の堅持を求める意見書の提出を求める陳情』を【採択】とすることに対する賛否（賛成31：反対14／可決）

会派人数	自民	共産	公明	立憲	シ	維	無	安	参	革	自	杉	無	杉	f	国	杉
人数	7	6	6	5	5	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
賛否	×	○	○	○	○	○2 ×1 議長1	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○

・【賛否】○／賛成、×／反対、退／退席、欠／欠席。「維無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明。
・【会派の正式名称】自民／杉並区議会自由民主党、共産／日本共産党杉並区議団、立憲／立憲民主党杉並区議団、公明／杉並区議会公明党、シ杉／シスターフッド杉並、維無／維新・無所属議員団、無都／無所属・都民ファーストの会、安心／安心・安全杉並の会、参政／参政党杉並、革新／都政を革新する会、自由／日本自由党杉並、杉わ／杉並わくわく会議、無／無所属（堀部）、杉ク／区政杉並クラブ、fr／far right、国民／杉並区議会国民民主党、杉立／杉並区議会立憲民主党。（2026(R08)年6月12日現在）

健康の話 夏の暑さに注意

夏の暑さは心臓に大きな負担をかけます。気温が上昇すると、体温調節のために血液循環が活発になり、心臓の拍動数が増加します。

また、汗をかくことで体内の水分が失われ、血液が濃縮され粘性が高くなります。そのため、心臓はより多くの力を使って血液を送り出すことになります。

特に、高齢者や心臓病のある方は注意が必要です。

暑さによる心臓の負担を軽くするためには次のことが大切です。

- ① こまめな水分摂取
- ② 涼しいところで休む
- ③ 適度な塩分摂取（取り過ぎに注意）
- ④ 急激な温度変化に注意
冷房の設定温度に注意しましょう。
冷やしすぎないように。
- ⑤ 暑い日は無理をせず、外出を控えたり、涼しい時間に行うなど工夫しましょう。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。

